

自動検査項目

- DI・DO、アナログ入出力の折り返し検査。
- エンコーダインタフェース。
- パワー部とのインタフェース。 (電流センサ入力も含む)
- RS232Cインタフェース (折り返し検査)

テスト環境 (準備する物)

- 1. DOS/V パソコン
- 2. Fics-Atoms AT ver.2
- 3. 検査ジグ (CN1 ~ CN5 用検査ケーブル)
- 4. 検査プログラム & HEX ファイル
- 5. スwitching電源 (5V, ±12V)

手順

「パソコンと Fics-Atoms AT ver.2 の準備」

- 1. パソコン電源がOFFである事を確認。
- 2. Fics-Atoms AT ver.2 をパソコンの拡張スロットに挿入。パソコン電源ON。
- 3. パソコンのディレクトリを検査プログラム・HEXファイルがある場所に移動。
- 4. パソコンのキーボードに次のコマンドを入力して Enter キーを入力。

DOWNLOAD TEST.HEX

正常終了を確認する。

4の項目は一度実行した後、Fics-Atoms AT ver.2 の不揮発性メモリに記憶されるので、以後パソコンの電源ON/OFFに関わらず実行しなくとも良いです。

「Atom-SRのセッティング・検査」

- 1. スwitching電源がOFFである事を確認。
- 2. Atom-SRに検査ジグ・スwitching電源・パソコン (Fics-Atoms AT ver.2) を接続。
- 3. Atom-SR上ロータリスイッチ[RSW1]を '0' に、ディップスイッチ[DSW1]の2のみをONに設定。
- 4. スwitching電源ON。
- 5. パソコンのキーボードに次のコマンドを入力して Enter キーを入力。

LOADERDP SRxxx.HEX (xxxはワット数により100, 200など。検査内容は同一)

正常終了を確認する。

正常終了しなかった場合、ローディング失敗として修理部門へ。

- 6. 一旦スwitching電源OFFとし、3秒程待って再投入する。
- 7. Atom-SR上発光ダイオード[LD2]が点灯する事を確認。
点灯しなかった場合、ローディング失敗として修理部門へ。
- 8. 再度スwitching電源OFFとし、3秒程待って再投入する。
- 9. パソコンのキーボードに次のコマンドを入力して Enter キーを入力。

TESTSR (TESTSRは750W以下の時に使用。TESTSR15は2kWの時に使用。)

- 10. Atom-SRのシリアル番号を問い合わせるのでキーボードから入力して Enter キーを入力。
この段階で番号管理していない場合は Enter キー入力のみでも可。
- 11. 自動検査がスタートする。
- 12. 検査終了メッセージがパソコン画面に表示された事を確認。
正常終了しなかった場合、エラー内容 (パソコン画面に表示) を記録し修理部門へ。
- 13. スwitching電源をOFFにして Atom-SRから検査ジグを抜く。
- 14. 次の Atom-SRを検査する場合は 1 に戻る。

検査結果は、画面に表示されると共に、ファイル(SR.log)に記録されます。

エラーが多発時には、Ctrl+Z キーを押せばいつでも中断できます。

テスト結果が正常時には、Atom-SR TEST End OK が表示されます。

テスト結果が異常時には、Atom-SR TEST End NG が表示されます。

【Atom-SR】

エンコーダ

C N(20p)	MR(メス)
7:A+	1:A+
8:A-	2:A-
9:B+	3:B+
10:B-	4:B-
11:C+	5:C+
12:C-	6:C-
17:U+	7:U+
18:U-	8:U-
13:V+	9:V+
14:V-	10:V-
15:W+	11:W+
16:W-	12:W-
1:GND	13:GND
3:+5V	14:+5V
20:FG	16:FG

通信(RS485) + (Sring)

C N(14p)	D-SUB25P
RS485	
3: GND	8:GND+
4: 485+	6:485+
5: 485-	7:485-
Sring	
1:RD+	2:SD+
2:RD-	14:SD-
10:GND	1:GND
8:SD+	3:RD+
9:SD-	15:RD-
10:GND	1:GND

I O 検査用 (折り返し) 3 6 p

CN5:出力		CN5:入力	CN5:入力	CN5:入力
27:サーボレディ	----	19:DI1	7:スタート	3:+OV
28:レディ	----	20:DI2	8:リセット	4:-OV
29:停止中	----	21:DI3	9:サーボON	5:ORG
30:アラーム	----	22:DI4	10:ポイント入力	6:非常停止
31:DO1	----	23:DI5	11: + 方向移動	
32:DO2	----	24:DI6	12: - 方向移動	
33:DO3	----	25:DI7	13:速度指定	26:DI8
17:ANALOG OUT	----	14:ANALOG IN1	15:ANALOG IN2	

				1:+24V -AMP(オ) #3
				36:GND -AMP(オ) #4

R T 1 折り返し

10p

出力		入力
3:TXD	----	2:RXD
4:DTR	----	6:DSR